

研究協力のお願

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

甲状腺髄様癌におけるカルシウム負荷試験の有用性評価

1. 研究の対象および研究対象期間

2000年1月1日から2023年12月31日に昭和大学横浜市北部病院で、甲状腺腫瘍または疑いがありカルシウム負荷試験を行った患者さん

2. 研究目的・方法

甲状腺髄様癌は小さいと、血液のマーカーであるカルシトニンの上昇が認められず、診断が困難となります。しかし、遺伝性の甲状腺髄様癌もあり早期診断と手術を要することがあります。海外の報告では、カルシウム負荷試験を施行し、カルシトニン値が100pg/ml以上であると手術の適応と言われていました。ただ、明確な本邦での基準はなくため、その基準を作成するのが目的です。方法は既にカルシウム負荷試験を施行された患者さんより、病理結果や細胞診結果と合わせ採血データを解析させていただきます。

3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2025年3月31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

過去の採血で得られた、生化学データ、ホルモン検査結果、腫瘍マーカーと細胞診診断、病理診断(手術例)、超音波画像、カルシウム負荷試験の結果、年齢、性別、既往歴を確認します。

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6 . 研究組織

研究責任者 研究機関名 昭和大学横浜市北部病院 甲状腺センター内科 氏名 國井 葉

7 . お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院 甲状腺センター内科 氏名：國井 葉

住所：横浜市都筑区茅ヶ崎中央

電話番号：045-949-5311